

# 新 釧 路 新 聞

SENSHIN

2月20日火曜日

発行所 釧路新聞社

©釧路新聞社2018

## 「地域活性化 信金の使命」

### 釧路あすなろ例会 部長が講話

地元企業の経営者や幹部らが研修と地域貢献活動を続けている釧路あすなろクラブ(中島康秀会長)の2月例会が13日、釧路センチュリーキャッスルホテルで開かれた。釧路信用金庫の木場田浩一郎本店営業部長が「地域金融機関(信用金庫)の役割と今後の展望について」と題して講話した。愛知県出身で釧路公立大2期生の木場田部長は講話

の冒頭で「大学1年生の時に釧路の魅力に触れて、このマチが大好きになった。この地から転動しない企業に就職したいと思った」と釧路に住み続けることを決意したエピソードを語った。引き続き、信用金庫の仕事と果たすべき役割につ

いて解説した上で「地域の活性化に貢献することが信用金庫の使命だ。地元企業からの相談に対する対応力、解決力を高めることが重要だ」と述べた。さらに「地域の情報のつなぎ役として、企業経営者が困った

時の一番先に相談を受ける金融機関でありたい」と課題解決型金融機関の重要性を強調した。

(伊東義晃)



地元金融機関についての講話が行われた例会